

町会ニュース

第36号
平成26年12月1日
(発行)
箕土路町会



第2回防災訓練実施する

町会の自主防災へ更なる連携

いつ起きても不思議でない
自然災害に備えて

11月16日(日)午前9時半。今年度は町会主催の防災訓練を昨年の箕土路公園から八木北小学校の運動場と体育館に場所を移して実施しました。

参加者約250余名。市役所危機管理課、消防署、岸和田土木事務所から担当者を引き、八木北小の校長・教頭も参加。計画に沿って進められました。町内からは親和会・箕和会並びに各団体の積極的な応援を得て、ひも使った非常時の利用法。煙の中の避難訓練(街角散歩参照)。さらに「集中豪

雨による浸水等の災害への備えと対策・・・」の講演会も併せて実施しました。



訓練放送を聞き避難場所に向かう町民



毛布で簡易担架を作り負傷者を運ぶ訓練

最後は、婦人会の心こめた豚汁とアルファ化米(非常食)に舌鼓を打ちながら充実した時間となりました。早朝より協力頂いた各団体の方々に紙面を借りてお礼申し上げます。参加頂いた皆様本当にご苦労様でした。自然災害への日頃から自助・共助の在り方を更に学ぶ機会になりました。

街角散歩

初めての煙避難体験

今年度の防災訓練で、初めて煙避難体験を実施しました。

テントの周りをブルー

シートで覆い、テント内に無害の煙を充填させて、その中をどのように非難すべきかを体験します。

下の写真は充滿した煙の中をうっすらと人物らしき影が見えます。

実際に煙に巻かれた時、パニックにならないで避難する事は至難の業です。ほぼ視界が閉ざされ、

煙充滿のテントの中で全く視界を奪われた時の心理状態を考えるいい体験でした。



煙の中にうっすらと人物の影



子ども達も初期消火体験



豚汁作りに精を出す婦人会の方々



豚汁とアルファ化米試食に並ぶ参加者

12月の主な行事予定

- 14日(日) 第9回評議員会
- 21日(日) 町会館大掃除
- 28日(日)~30日(火) 青年団の夜警



※不要乾電池は「箕土路青少年会館」の回収ボックスまでお持ち寄り下さい。



緊急時の紐の結び方の講習を受ける



集中豪雨と浸水被害の講話に耳を傾ける人々



非常食のアルファ化米の準備をする青年団

